



広報

かなぎ

編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町
大字金木字朝日山323
電話 ☎ 2111 内線240

津軽鉄道 秋 を乗せて走る

津鉄文庫

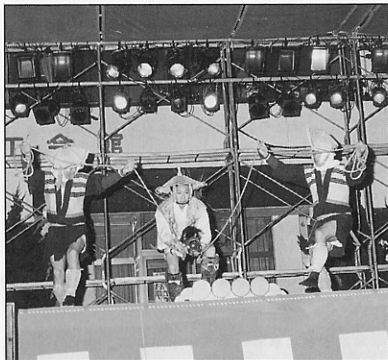
450円



1995
9

No.353

9月1日『津鉄文庫』オープン
『鈴虫列車』出発式



桜つつみ公園 第2回カラオケ大会

強く降り続く雨の中で8月5日、嘉瀬商業会による『桜つつみ公園第2回カラオケ大会』が、嘉瀬桜つつみ公園で行われました。

参加者は19名、下は14歳から上は85歳の男女が自慢ののどを競い合いました。



ねぶた合同運行

—喜良市地区子ども会育成協力会—
喜良市地区子ども会育成協力会によるねぶた合同運行が8月11日に出陣しました。13台のねぶたは、7ヵ月前からこの日のために各町内ごとに手造りしてきたもの。

喜良市生活改善センター前を出発し、下・上派立、双葉町、喜良市小学校までを1時間かけて運行。

津軽の火祭り

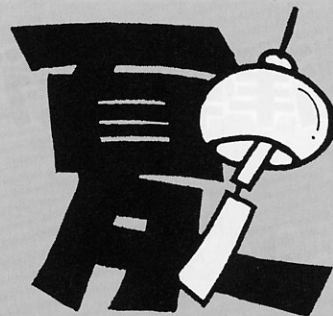
7月28・29日は、津軽の火祭りが役場前特設会場で開かれました。

28日は、今年で二度目の来町となる『みちのくプロレス』。町内はもちろん町外からのお客様で会場に入りきれないほど大にぎわいでした。

29日は、『かなぎの四季』と題した金木町の四季折々の無形文化財に、帰省客のお客様から「なつかしい」の聲が。



暑かった今年の夏。町内の至る所でカラオケ大会、歌謡ショーやねぶた運行など夏まつりのイベントが開かれました。



ま

つ

り



残暑DE祭りDA! チャリティ・ビアガーデン

8月26日、役場前特設会場で「残暑DE祭りDA!チャリティ・ビアガーデン」が、金木町青年活性化推進委員会の主催で開かれました。

演歌なしの「ヤング・カラオケ・オン・ステージ」は昨年引き続き若人に好評でした。この他にも大ビンゴ大会、お楽しみチャリティゲームコーナーの、ダーツ、鬼的的当て、輪投げなどで子供たちも大喜びでした。



嘉瀬奴祭仮装盆踊り大会

8月17・18日の2日間、嘉瀬商業会による「嘉瀬奴祭仮装盆踊り大会」が嘉瀬古町で行われました。

参加者は、色とりどりの手作りロングドレスをまとい、自慢の踊りを披露。

会場がお墓に近いこともあって、墓まいりに通りがかった家族連れが踊りに参加する場面も見られました。



'95 かなぎ夏まつり

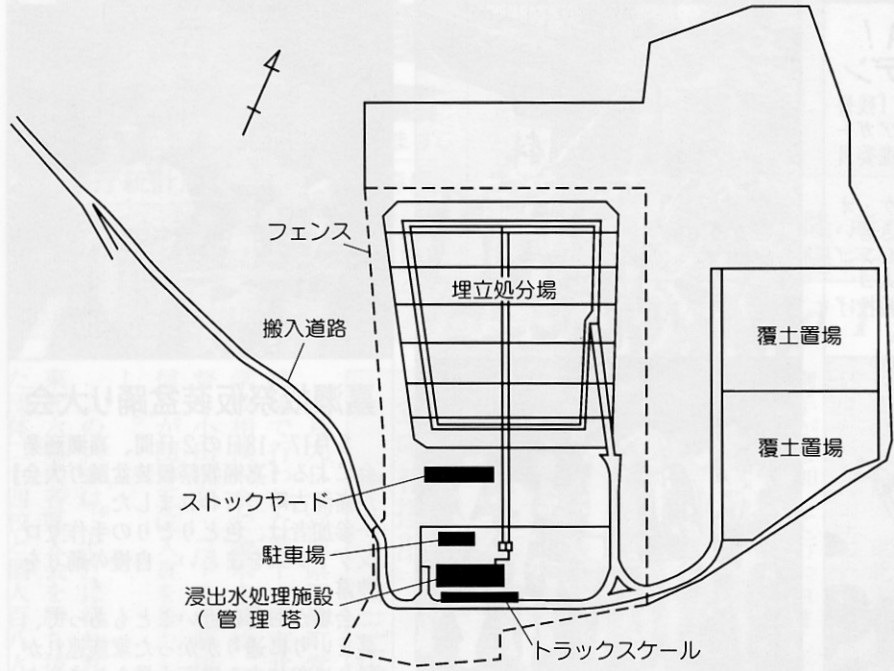
8月14・15・16日の3日間、金木一円で開かれた恒例の金木夏まつりは奴流し踊りで幕を開けました。

今年は、ねぶた運行やチャリティ歌謡ショーの他、当町出身の流健二郎の歌謡ショー等も開かれ、一目見ようと大勢の町民が集まりました。



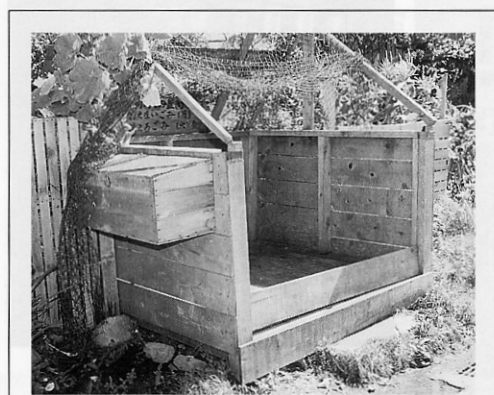
金木町一般廃棄物最終処分場 建設工事着工

— 完 成 予 定 平成 9 年 3 月 —



施設配置計画図

町民の生活水準の向上や消費の増大に伴い、種類の多様な生活廃棄物は、年々排出量も増加の一途をたどってきました。特に、毎日排出される家庭系ゴミのうち可燃物については、西部クリーンセンターで焼却処理を、不燃物については、広域処理がなされておらず、各自自治体毎に処理しており、現在、嘉瀬山処分場の処理能力はほぼ限界に達していることから、町民の皆さんが便利で快適な日常生活



●今月の清潔なゴミ集積場は下新町です

集積所には、ネコ、イヌ、鳥による食い散らかしを防ぐためのネットと掃除のためのほうきとちりさらいを設置しています。下新町の皆さんが当番制で掃除しているというのは会長の今兼春さん。いつも清潔な下新町のゴミ集積場です。

活を営むために平成七年九月から九年三月までの二年間をかけ金木町一般廃棄物最終処分場が建設される運びとなりました。

一般廃棄物処分場は、喜良市字小田川山一番地三号に総面積六万九千八百四十平方メートル（内、埋立処分地一万四千二百平方メートル）で、総事業費七億八千八十万二千円をかけて建設され、ゴミの推定処分量五万三千二百五十五立方メートルとし、処理目標年次十五年となっております。

この施設は、廃棄物を衛生的に処理するため、埋立処分地全体を遮水整備としてゴムシート張りを施し汚水の流出で周辺の公共用水域の汚染など環境衛生に支障のないように保全対策を講じています。

この他にも、埋め立てたゴミに随時、土をかけることで鳥獣によるゴミの散乱を防いだり、浸出水処理設備では、埋立地からの汚水を回転円板方式により生物、凝集沈殿、濾過、滅菌などの化学処理設備も導入することになっております。

この一般廃棄物最終処分場は、平成九年三月十二日に完成予定です。

平成七年度 金木町成人を祝う会
夏の成人式



百二十人出席

八月十五日、町中央公民館で開かれた平成七年度金木町成人を祝う会には、百二十人が出席して大人の仲間入りをしました。

祝う会では、田中町長が「成人を迎えた皆さんに、義務と権利を改めて自覚して頂きたい」とあいさつ。この後、今県議会議員、小田桐町議会議長が祝辞を述べました。

新成人を代表して木田敏彦さんが「来る二十一世紀。緑豊かな住みよい平和な町であるよう努力します。」と謝辞を述べた後、小野瑞穂さんと沢田陸さんが二十の主張をしました。小野さんは、「戦後五十周年、町村合併四十周年そして成人式と節目の年。素直な今の気持ちを忘れたい。」と力強く結びました。

この後参加者全員で金木町民憲章を唱和。記念公演では講師に八木澤謙一先生を迎え「これからの人生をどう生きるか」と題して記念講演をしました。

人権擁護委員が委託

町民一人ひとりの人権について考え、明るく豊かな社会をつくるための人権擁護委員に平成七年八月一日から平成十年七月三十一日までの任期で新たに下の三人が委託されました。



▲委嘱状を受ける三人



▲感謝状を受けとる中谷さん



葛西 文昭



佐藤 信也



中谷 弘

中谷定雄さんと
沢田薫さんに
感謝状

今般退職された沢田薫さんと中谷定雄さんに、多年にわたり人権擁護委員として国民の人権の擁護と人権思想の普及高揚に貢献された功績により、法務大臣から、感謝状が贈呈されました。



町議会六月定例会

さる六月二十日からの一般質問で、沢田茂、吉崎正光の二議員が登壇。田中町長は①積極予算、無駄を省いた効率の良い行政を運営②太宰のモニュメントで文化の町をアピールするーなどを答弁した。

沢田茂議員 一、小野元町議会議員の報酬支払をどうするのか。
一、旧津島邸(斜陽館)買収はどうなっているか。
一、野菜予冷施設建設に係る金木農協の負担はどうなるのか。

一、運動公園の今後の整備はどうなるのか。
一、町村合併四十周年記念事業の内容はなにか。
一、町職員の採用と臨時職員

についてどうなっているのか。
一、地域防災計画、地域防災会議はどうなっているのか。
一、行政改革はどのように行うのか。

田中町長 一、地方自治法第二百三条や町職員の給与条例第十二条の解釈、更に住民感情なども合わせ考えて次回定例会までには報酬の支払についての答えを出したい。

一、斜陽館は教育的見地、商業の振興策から町で取得すべき。購入額については引き下がるよう努力する。

一、金木農協より負担金免除の陳情書は出されているが、事業実施に当り農協で負担金を出すとということで行った経緯もあり、負担はしていただく。

一、補助事業によって、管理棟や休憩所等の施設を整備したい。
一、記念事業にはあまり予算をかけるべきでない。内容は準備委員会等を経て決めた。伊藤忠吉氏の名誉町民については早期に議会と相談の上、町の心を表したい。

一、総決算に占める人件費の割合が大きくあつてはならない。中里町に比べ、職員が多

いと言われるが、課長会議等で検討したい。臨時職員についても同様に考える。
一、財政は逼迫しているが、積極的な予算編成をしないと町の景気が良くなるらない。無駄を省いて効率の良い行政の運営を考えている。

角田助役 斜陽館の売値については数人の方に聞いたことがある。金木農協の寄付金については組合長が出すということだった。職員の数についても県のモデル定数に近づけるよう町長と話し合っている。臨時職員も行政改革をして数を減らしていきたい。防災計画は草案を作っている段階である。川倉児童館は廃止の方向で進んでいる。

今教育次長 運動公園には管理棟、休憩所等近い将来建設したい。野球場のナイター設備も要望があれば検討したい。
吉崎正光議員 一、誘致企業

の池田繊維が引き上げた要因は何か。
一、国の中小企業の創造的

業活動の臨時措置とは何か。
一、斜陽館の取得に絡め、着物文化のまちづくりをしてはどうか。

一、道路用地の保全対策として境界杭打つてはどうか。
一、農業後継者対策は何か。

町長 一、池田繊維は人件費の高騰が原因で採算割れとなつてはいるが、廃止ではなく休止状態にある。

一、着物文化は以前職業訓練校で和裁を教えていたが、今は習う人もいないので果たしてどうか。太宰のモニュメントを町の入り口に建てて文化の町をアピールしている。斜陽館は財政状況により早期に購入したい。

一、道路の境界をはつきりさせて交通の安全を確保する。路上の電柱は調査して移転等の対策をする。

一、嫁の問題等農業後継者の対策は大変であるが、各方面からアイデアを募つて対策をたてたい。

木村商工観光課長 池田繊維の従業員は失業保険の手続き中で、その後他社に勤めた

いとしていて。他の誘致企業は通常通り操業している。国の中小企業創造の臨時措置法は今年度内に県で方針をまとめる予定であり、その後町に示されるので現在ではわからない。

また、同議会において次の事項が可決されている。

議案第三十六号 平成七年度金木町一般会計補正予算(第一号)の件

議案第三十七号 平成七年度金木町水道事業会計補正予算(第一号)の件

議案第三十八号 金木町立喜良市生活改善センター設置条例の一部を改正する条例の件

議案第四十号 金木町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の件

議案第四十一号 金木町営住宅使用料及び徴収条例の一部を改正する条例の件

議案第四十二号 町道路線廃止の件

議案第四十三号 町道の路線認定について

報告第六号 平成六年度金木町一般会計繰越明許費繰越計算書報告の件

報告第七号 平成六年度金木町水道事業会計継続費繰越計算書報告の件

報告第八号 専決処分した事項の報告及び承認を求める件(平成七年度金木町老人保健特別会計補正予算(第一号))